

## 開 催 要 項

- 大会名 第76回三重県高等学校総合体育大会自転車競技大会 ロード競技  
兼 東海高等学校総合体育大会個人ロードレース代表選考会
- 主催 三重県高等学校体育連盟・三重県自転車競技連盟
- 共催 三重県教育委員会
- 後援 公益財団法人三重県スポーツ協会  
四日市市
- 主管 三重県高等学校体育連盟自転車競技専門部
- 参加資格 ・令和8年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部加盟登録校  
・令和8年度日本自転車競技連盟競技登録者
- 競技規則 (財)日本自転車競技連盟競技規則および(財)全国高等学校体育連盟  
自転車競技専門部大会運営確認事項による。
- 日時 令和8年 5月 29日(金) (雨天決行)  
7:30 会場準備  
8:00 監督会議  
8:10 役員打ち合わせ  
(終了後、各セクションへ移動)  
8:50 諸注意  
9:00 試走(~9:25)  
9:30 女子・競技開始(~9:45)  
9:50 男子・競技開始(~10:50)  
11:00 会場撤収準備  
11:30 終了完了
- 場所 伊坂ダム・特設コース 三重県四日市市伊坂町
- 種目 個人ロードレース 男子 36km(3,6km×10周)  
女子7.2km(3.6km×2周)  
(女子については人数が少ないため、時差発走のタイムトライアルとする)
- 参加資格 令和8年度全国高等学校体育連盟自転車競技専門部加盟登録校  
令和8年度日本自転車競技連盟競技登録者
- 参加申込 参加資格を満たす者とする。1年生については、経験者であり、かつ監督会

議で認められた場合に出場を認める。

競技規則 (財)日本自転車競技連盟競技規則、および(財)全国高等学校体育連盟自転車競技専門部大会運営確認事項による。

競技方法 ※女子の部は、エントリー数などを考慮しながら競技方法、スタート時間を決定する。

- ・ 機材故障の際の機材交換は、指定箇所（フィニッシュライン付近）においてのみ認める。コース内の逆走やショートカットは認めない。ただし、残り3週以降の猶予周回はみとめない。
- ・ 選手の失格について。選手が周回遅れになる場合、レースから除外する。先頭がフィニッシュラインを通過してから2分を経過した時にフィニッシュラインを通過していない選手は、当該周回のフィニッシュライン通過時に除外する。その際フィニッシュラインを通過した順番で順位をつける。
- ・ レースはスタート・フィニッシュライン付近から、ローリングスタートで開始する。リアルスタートは最終コーナーを過ぎたストレート付近とする。

表彰

- ・ 個人ロードレースの1位から3位までを表彰する。
- ・ 学校対抗総合成績は1位から3位までを表彰する。トラック競技とロード競技の合計得点で順位をつける。各種目の得点は1位6点、2位5点、3位4点、4位3点、5位2点、6位1点とする。同点の場合は、上位入賞者数によって決定する。

競技役員 三重県自転車競技連盟、三重県高等学校自転車競技部顧問

機材・器具の使用に関するルール

- ・ 自転車は後輪がフリーホイールのロード用で、ドロップハンドルのもとする。ヘルメットはJCF公認シールのあるもの、また競輪用ヘルメットとする。

安全に関する注意事項

競技中の事故防止のため、各校顧問の指導のもと、選手に対する安全指導と使用器材の安全確認を十分に行うこと。

全国高等学校道路競走大会の選手選考について

本レースの上位者から、東海高等学校総合体育大会のロードレース出場選手を選考する。

東海総体は、三重県から6名が出場できる。(1校3名まで)

国民体育大会三重県代表選手の選考について

本レースの結果も、国民体育大会三重県代表選手の選考資料とする。